

CAST

松島 トモ子



旧満州生まれ。4歳の時ニュースで「豆バレリーナ」と報じられたのがきっかけで映画界入り、以来人気子役として三益愛子との母娘ものや、嵐寛寿朗の鞍馬天狗など約80本の映画に主演。19歳でニューヨークに留学。卒業後モダンダンスに入門しスカラシップを授かる。帰国後はテレビ・ラジオ・ステージ・講演など多方面で活躍。現在TBSラジオ「六輔七転八倒九十分」にレギュラー出演中。毎年恒例の成城ホールでのコンサートは毎回好評を博している。著書に「母と娘の旅路」他多数。

春日 宏美



松竹歌劇団のトップスターとして国内及び海外公演を数多く経験し、浅草国際劇場の最後の舞台を飾り、歌舞伎座公演で松竹歌劇団を退団。芸術選奨文部大臣新人賞、読売新聞社賞、社会福祉法人相互希望学園賞など数々の賞社長を受賞。現在は舞台を中心にテレビ、講演、ラジオと多方面に活躍。ミュージカル、レビュー、朗読ミュージカル(山崎陽子の世界)、津村節子作品の朗読を続けて現在に至る。最近では日本クラウンより『夢の翼』[江戸っ子サンバ]を発表。

山崎 陽子 (作・演出)



童話作家、ミュージカル脚本家。立教女学院卒業後、宝塚歌劇団を経て結婚。絵本、作詞、エッセイ、講演など多彩な活躍。

1975年から一人ミュージカル、1990年から独自の舞台「朗読ミュージカル」現在まで60作以上を発表、「山崎陽子の世界IV」が平成13年度文化庁芸術祭大賞受賞。

故遠藤周作主宰の素人劇団「樹座」で20年間、脚本を担当。遠藤氏との共著『ノーム』はじめ、絶版になっていたファン待望の詩画集『動物たちのおしゃべり』、絵本『水たまりの王子さま』が相次いでに復刊された。

朗読ミュージカルについて

1台のピアノ以外は装置も小道具もない舞台で、一人で歌い演じる「文学、音楽、演劇」が一体となった独特の世界。1990年より“朗読ミュージカル”と名付けられ、次々に発表された山崎作品は、「観る人の心に限りないイメージを広げ、暖かい空間を造り出す究極の舞台芸術」と高い評価を得、一度見たら虜になるといわれる上演作品はジャンルを超えた様々な音楽家、俳優からの脚本依頼が後を絶たない。

芝パークホテル 別館2階ローズルーム

東京都港区芝公園 1-5-10

TEL : 03-3433-4141(大代表)

- JR・モノレール浜松町駅より徒歩/約8分
北口を出て東京タワー方面に向かい、大門交差点を横断し直進、増上寺の鳥居手前の交差点(芝大門交差点)を右に曲がる。
- 都営地下鉄浅草線・大江戸線大門駅より徒歩/約4分
A6出口を出て増上寺方面にまっすぐ向かい、増上寺の鳥居手前の交差点(芝大門交差点)を右に曲がる。
- 都営地下鉄三田線御成門駅より徒歩/約2分
A2出口を出て日比谷通りを増上寺方面に向かい1つ目の信号を左に曲がる。



お申し込みは
こちらから

<http://roudoku-musical-officediva.com/>

全席指定

お申込み・お問い合わせはオフィス・ディーバ

■ TEL 03-6429-3560

■ E-mail pitajiya@gmail.com

■ FAX 03 - 6429 - 3561

お名前

〒
ご住所

お電話

必要枚数をご記入下さい

2月28日(日)

枚

この欄に必要事項をご記入の上、ファックスでお送りください。